

# IPH#800

## 一材型繊維強化モルタル

### 断面修復、欠損部補修用一材型ポリマーセメントモルタル

- 所定量の水と混練するだけで、品質の安定したポリマーセメントモルタルとして使用できます。
- コンクリートに対する接着強さが 2.0N/mm<sup>2</sup>以上と大きく、優れた接着力を発揮します。
- 収縮率が小さく、高機能性特殊短繊維の効果により、ひび割れに対する抵抗性を示します。
- 吹付け及び左官による施工が可能です。
- 吹付け施工時のリバウンドやダレが少なく、吹付け後の左官仕上性に優れています。

#### 用途

- コンクリート構造物の欠損断面の充填材
- 吹付け施工に対応
- IPH工法(内圧充填接合補強)用欠損部充填材

#### 組成

内 容		重 量(%)
主 材	無機質結合材	48.4
	骨材	49.5
	ビニロン繊維	0.3
	アクリル系粉末ポリマー	0.5
	その他添加剤	1.3
計		100.0

#### 使用方法

- 施工面は VDR ダイヤモンド吸塵システム等によりサンディングを行い表面の汚れや脆弱部を除去します。
- 鉄筋が露出している場合は、錆を除去し、IPH#300により防錆処理をして下さい。
- 主材と清水をミキサー・攪拌機等で混合し、練り上げます。  
(主材:25kg粉末 清水:3.8ℓ~4.2ℓ)
- 塗布する前に下地の水湿しを行い湿潤状態にして下さい。
- 金ごてによる塗り付けは 3~5 mm程度を下地によくなじませるように塗り付け、追っかけで所定の厚さに塗り付けて下さい。1回の塗り厚は 30 mm(壁面)、20 mm(天井面)です。
- 可使時間は 60 分以内(20℃)です。

品 名	調 合	単位容積質量	混練容量	塗厚(mm)	施工器具
IPH#800	主材:25kg	約 2.15	約 13.5 ℓ	5~30	吹付・金ゴテ
	清水:約4ℓ				

## IPH# 800

## ●性能データ

試験方法: NEXCO 構造物施工管理要領 断面修復の性能照査項目に適合

試験項目		規格	試験結果
硬化時間		1 時間以上	3 時間
外観 (温冷繰り返し後)		均一で、割れ・剥がれ・膨れ無し	合格
付着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	湿潤時	1.5 以上	2.1
	耐アルカリ性試験後	1.5 以上	2.0
	温冷繰り返し後	1.5 以上	2.1
硬化収縮性		0.05%以下	0.047%
熱膨張性	硬化収縮試験後	$2.0 \times 10^{-5}/^{\circ}\text{C}$ 以下	$0.98 \times 10^{-5}/^{\circ}\text{C}$

試験方法: 日本下水道事業団「無収縮モルタルの品質規格」に適合

試験項目		規格	試験結果
フロー値		160±10	152 mm
圧縮強さ N/mm <sup>2</sup>	(材令 1 日)	15 以上	26.3
	(材令 28 日)	49 以上	66.2
曲げ強さ N/mm <sup>2</sup>	(材令 1 日)	2.9 以上	5.1
	(材令 28 日)	6.9 以上	9.4
長さ変化率	(材令 28 日)	-0.0010 以上	-0.00046
凝結時間	(始発)	1 時間以上	2 時間 20 分
	(終結)	8 時間以内	2 時間 50 分

## 注意事項

- 気温 5°C 以下、湿度 85% 以上は施工を避けて下さい。
- 強風、降雪、降雨の場合、またはそれらが予想される場合は施工を避けて下さい。
- 直射日光及び、0°C 以下での保管は避けて下さい。
- 粉体は、湿気や水掛かりに注意して保管ください。

## 梱包容量

IPH#800 1 材型繊維強化モルタル NET 25kg 袋入り



1m <sup>3</sup> 当りの標準使用量	
主材	水
1,875 kg(75 袋)	300 ㎤